

FUJITSU Intelligent Society Solution SCRKeeper (WEB MART版) サービス仕様 第1.0版

※本SaaSサービス仕様は、契約内容の一部です。

2017年1月30日
富士通株式会社

版数	適用日	変更内容
1.0	2017/1/30	初版発行

第1章 サービスの概要

1-1. サービスの概要

1-2. 運用イメージ 平時の利用

1-2. 運用イメージ 災害時の利用

1-3. 活用イメージ データの登録

第2章 サービス仕様

2-1. 用語の定義

2-2. サービス実施の前提条件

2-3. 動作環境

2-4. メニュー体系

第3章 基本サービスの提供内容

3-1. 初期設定サービス

3-2. 基本サービス

3-3. 基本サービスの機能

3-3-1. 取引先管理

3-3-2. 予測情報

3-3-3. 災害情報管理

3-3-4. リスク対策状況確認

第4章 サービス提供時間およびサポート

4-1. サービス提供時間帯／メンテナンス

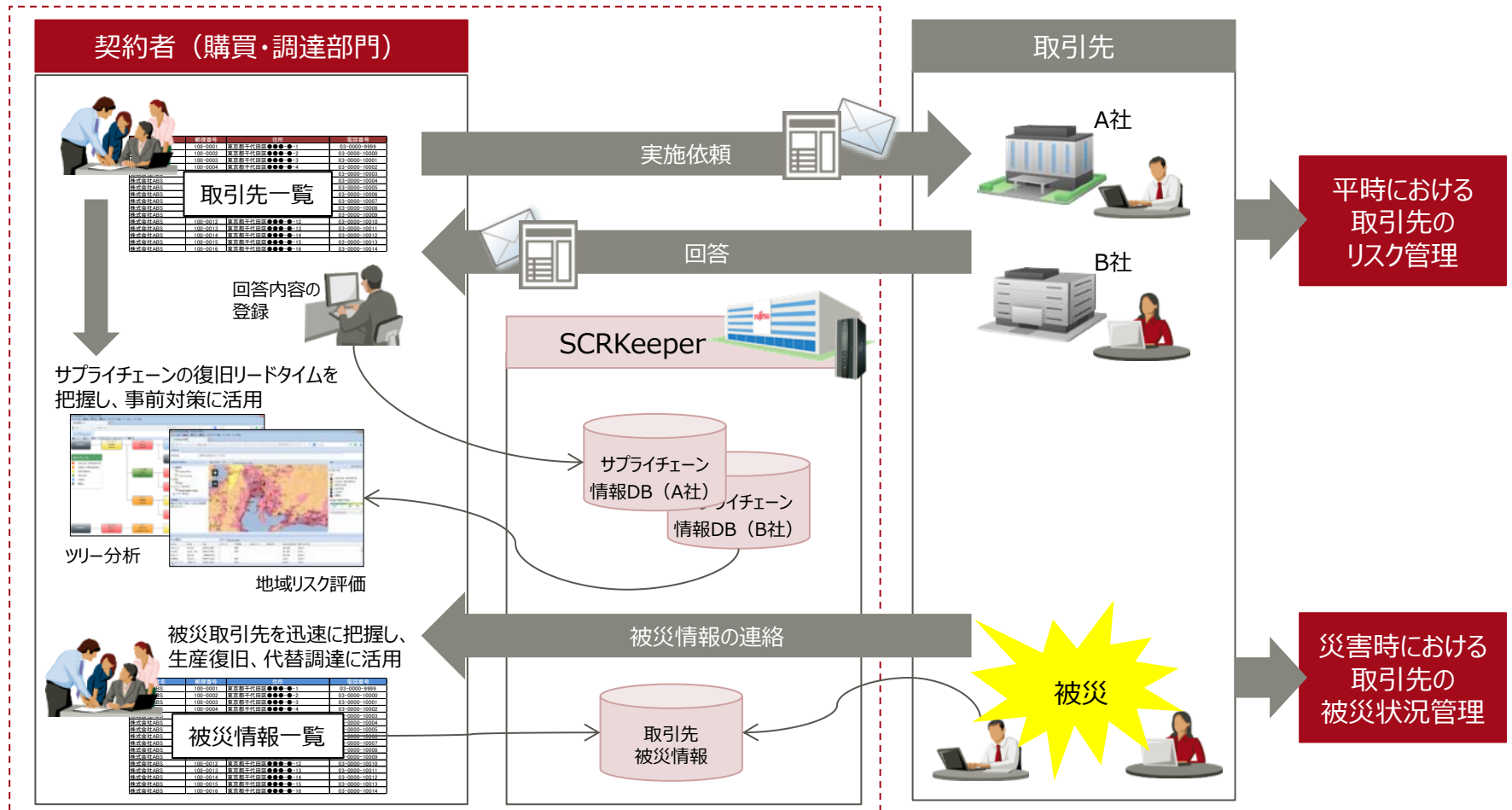
4-2. サポート体制

4-3. サポート対応時間帯

第1章 サービスの概要

1-1.サービスの概要

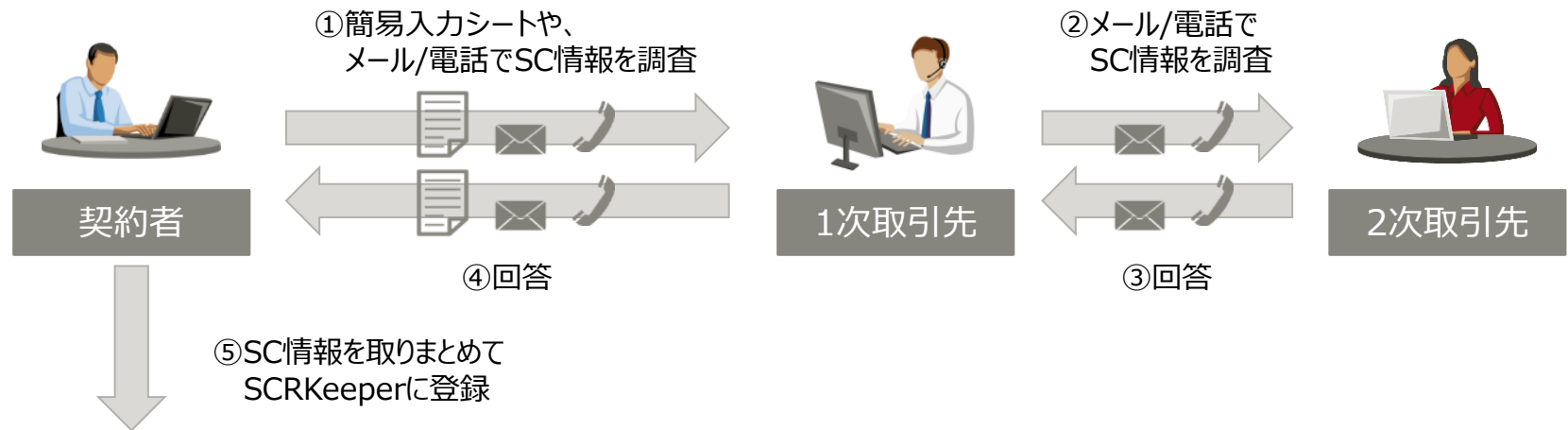
- 本SaaSサービスは、取引先の事業継続能力を評価、管理するクラウドサービスです。災害の不測の事態発生時における取引先の事業継続能力を評価・分析することができるほか、公的機関から提供される最新のハザードマップ（※1）を随時取り込み、災害ごとの取引先所在地の被害予測・評価を行うことができます。（※1）洪水や津波、火山噴火などの災害発生時に、住民が安全に避難できるよう被害の予想区域や程度、避難場所などを示した地図。



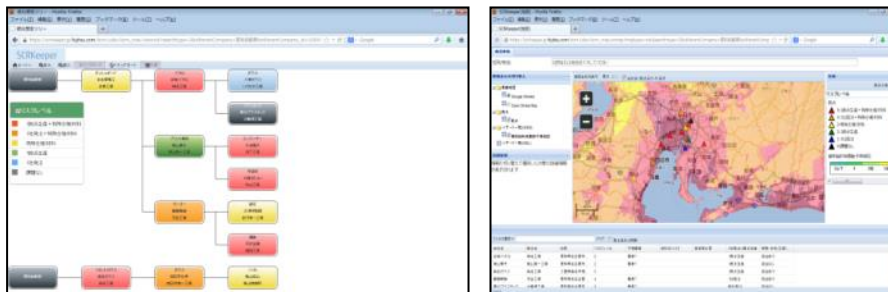
1-2. 運用イメージ 平時の利用

■ サプライチェーン情報（SC情報）の収集とメンテナンス運用

- ・ 膨大なサプライチェーン情報をデータベース化し、災害時の影響調査に利用できます。
- ・ 自動車メーカー各社と同じフォーマットでデータを管理できるため、データ連携が容易になります。



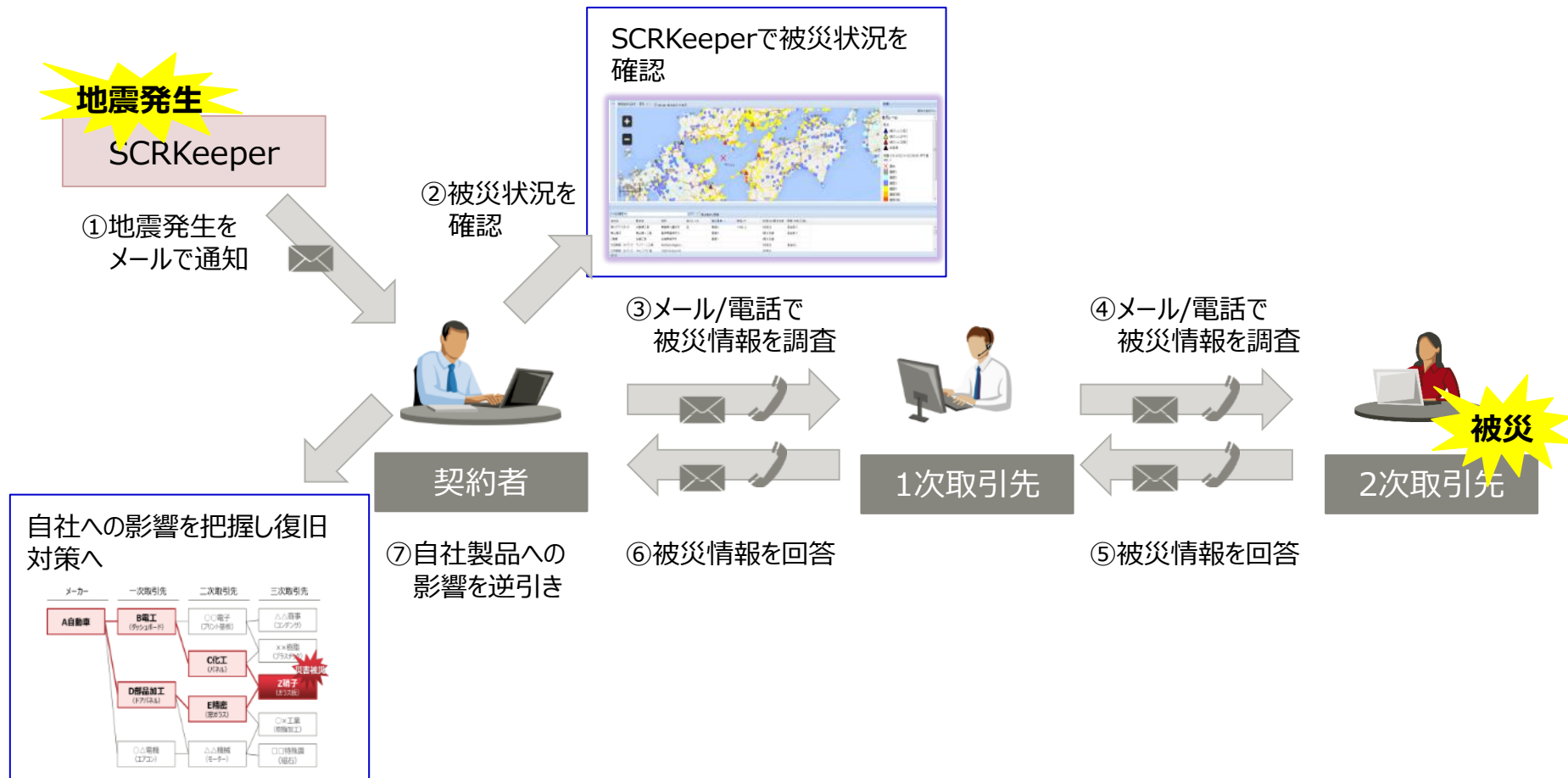
SCRKeeperでツリー情報やハザードマップ情報を把握



1-2. 運用イメージ 災害時の利用

■ 災害時の運用

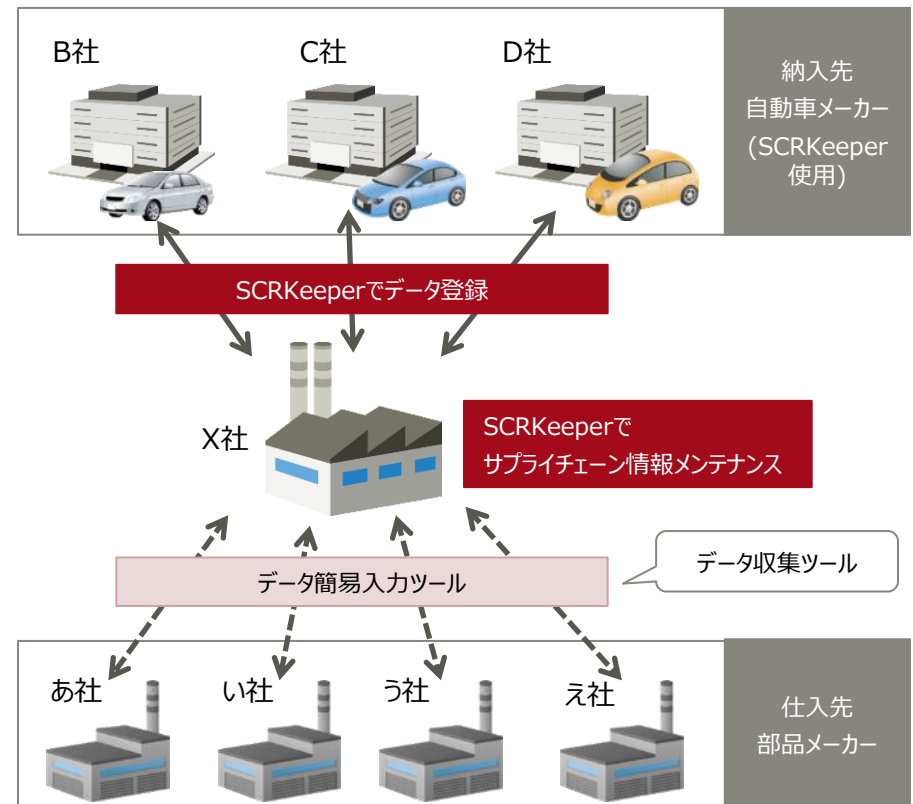
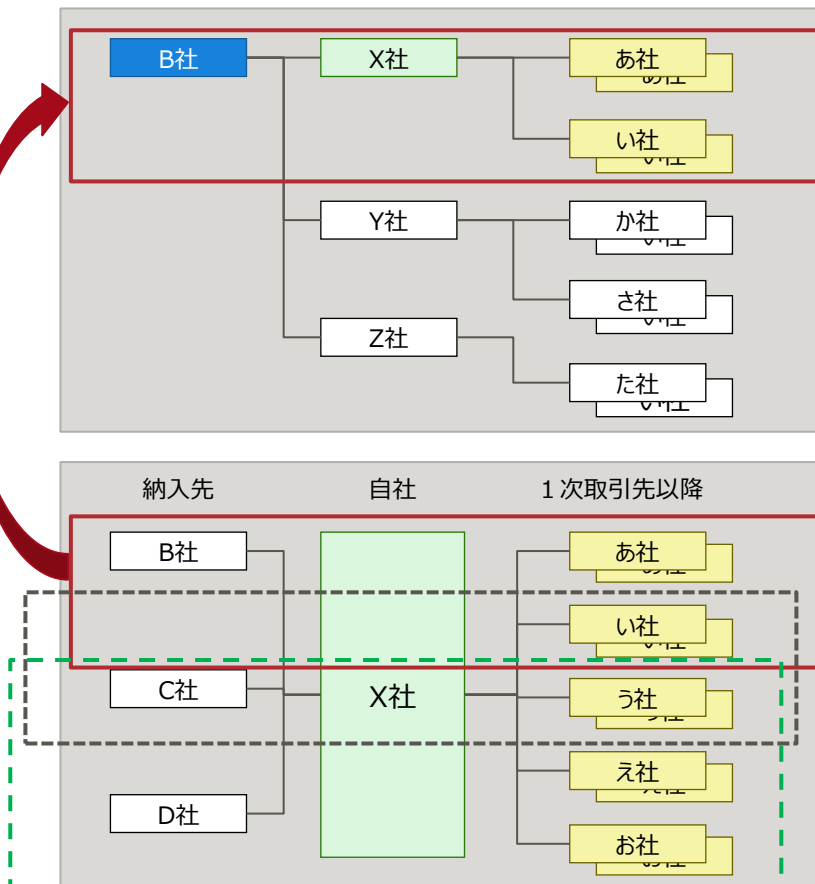
- 地震発生時は、契約者側で取引先の製造拠点の被災有無を確認できるため、自社製品への影響有無を迅速に把握することができます。
- 取引先が被災した場合、被害状況や復旧見込みをSCRKeeperで元管理し、復旧に役立てられます。



1-3.活用イメージ データの登録

■ データの登録

- 仕入先を一元管理、メンテナンスでき、作業負担を軽減できます。
- 納入先自動車メーカーが使用しているSCRKeeperへ同一フォーマットでデータ登録ができます。
- データ簡易入力ツールにより、負担を軽減できます。



第2章 サービス仕様

2-1.用語の定義

本SaaSサービス仕様における用語の定義は、以下のとおりとします。

なお、富士通SaaSサービス利用規約（以下「利用規約」という）において定めのある用語については、特段の定めがない限り、当該規約における用語の定義と同一とします。

項目	内容
利用者ID	利用者が本SaaSサービスを利用するためのログインIDおよびパスワードを指します。 ※上限値は5IDです。
サービス利用者	利用者IDを用いて、本SaaSサービスを利用する者を指します。 ※利用者1名につき1ID必要
地図データ	本SaaSサービスの地図データは「Google Mapサービス（Google inc.運営）」を利用します。
地震データ	一般財団法人気象業務支援センターが提供する地震データを指します。 本SaaSサービスでの地震の取り込み震度は、一律「震度：5弱」です。
確率論的地震動予測 地図データ	独立行政法人防災科学技術研究所が提供する、全ての地震の位置・規模・確率に基づき各地点がどの程度の確率でどの程度揺れるのかをまとめて計算し、その分布を示した地図データを指します。
拠点情報	取引先の生産工場の「住所」、「生産工程」、「緯度・経度による位置情報」を指します。
品目情報	取引をしている物品の「仕入品目名」、「仕入品目コード」を指します。
ポータルサイト	本SaaSサービスへログイン後に表示されるお知らせ画面です。

2-2.サービス実施の前提条件

- 契約者は、「2-3.動作環境」記載の動作環境を、契約者の責任と費用負担で準備したうえで、当社サービス環境と接続するものとします。
- 契約者は、以下の情報を当社に通知いただきます。

項目	内容
契約者情報	本SaaSサービスをお申し込んだ契約者情報 (会社名・住所・部署・氏名(ふりがな)・電話番号・メールアドレス)
利用者情報 (4名まで) *1	本SaaSサービスをお申し込んだご利用者情報 (部署・氏名(ふりがな)・メールアドレス)
サービス 利用開始希望日	本SaaSサービスの利用開始を希望する日付 ※ご希望に添えない場合がございますので、予めご了承ください。

*1：本SaaSサービスでご利用できる利用者ID数の上限は5IDです。
利用者ID数には「契約者」も含まれます。
そのため「利用者」の上限は4IDとなります。

2-3.動作環境

- 本SaaSサービスの利用にあたっては、以下の環境で動作確認を行っています。

項目		動作条件
パソコン環境	OS	Microsoft(R) Windows(R) 7 以上
	ブラウザ	Internet Explorer 11 Firefox 13.0.1以上 Google Chrome 23.0以上
	CPU	2 GHz以上（推奨）
	メモリ	1 GB以上（推奨）
	必須ソフト	Microsoft(R) Excel 2003以上 Adobe(R) Acrobat(R) Reader

- メニュー体系を記載します。

サービス種別	サービス名	型名	料金形態	契約単位	契約	備考
基本	初期設定サービス	SVS700800	一括	1式	初回必須	サービスを利用するための環境設定 ・利用者のID登録 ・会社情報の初期設定
	基本サービス	SVS700801	月額	1式	必須	ID数 : 5ID ※1IDにつき1名 ディスク容量 : 5GB ヘルプデスク : あり

第3章 基本サービスの 提供内容

3-1.初期設定サービス

- 初期設定サービスの内容を記載します。

項目	内容
初期設定サービス	サービスを利用するための環境設定を行います。 <ul style="list-style-type: none">・利用者のID登録・会社情報の初期設定

■ 基本サービスの内容を記載します。

項目	内容
取引先管理	取引先拠点情報を入力する機能、および入力された住所を元にGoogle Mapsサービスにより参照登録する機能です。 品目情報の登録・参照する機能です。 取引先拠点情報・品目情報を一括登録・一括ダウンロード・ツリー構造で表示する機能です。
予測情報	取引先拠点情報、品目情報を元に同拠点が被災した場合のサプライチェーン影響予測を行う機能です。
災害情報管理	取引先の拠点が被災した場合の被災状況を登録する機能です。 取引先拠点が被災した場合に、取引先から入手し登録した被災状況に加え、拠点情報内の住所および気象データ配信事業者から提供された地震に関する情報により災害情報を参照できる機能です。 ※本SaaSサービスで取り込める地震の震度は、一律「震度5弱」です。
リスク対策状況確認	取引先のリスク対策を登録する機能です。 取引先におけるリスク対策調査結果・リスク対策ステータス状態を参照する機能です。

- 3-3-1. 取引先管理
- 3-3-2. 予測情報
- 3-3-3. 災害情報管理
- 3-3-4. リスク対策状況確認

3-3-1.取引先管理

取引先拠点情報・品目情報を登録・参照する。

取引先会社情報の登録



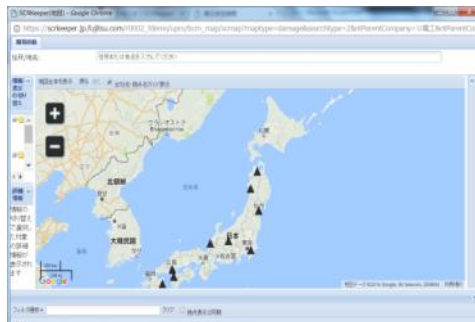
取引先拠点情報の登録



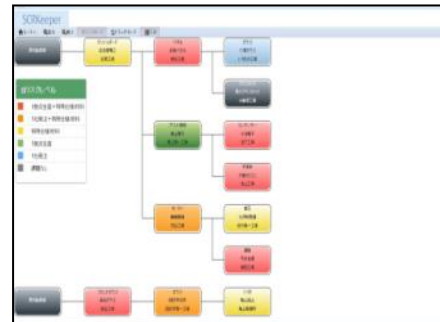
品目情報の登録



取引先拠点情報の参照



品目ごとのツリー構造を表示



品目情報をツリー構造で表示できます
1拠点生産などのリスクが色分け表示
されるため、リスクの把握が可能

特長

- ・取引先の拠点情報をマップ上で参照できます。
- ・品目情報をツリー構造で表示できます。
- ・1社発注、1拠点生産などリスクが見える化します。

3-3-2. 予測情報

取引先の拠点地域リスクを把握する。

地域などの検索画面

The screenshot shows the 'リスク分析(検索)' (Risk Analysis/Search) screen. It includes input fields for '納入先会社名' (Customer Name), '品名' (Product Name), and '品目' (Product Category). A dropdown menu is open, showing a list of regions: 全選択 (All Select), 全解除 (All Release), 東北地方 (Tohoku Region), 青森県 (Aomori Prefecture), 岩手県 (Iwate Prefecture), 秋田県 (Akita Prefecture), 宮城県 (Miyagi Prefecture), and 山形県 (Yamagata Prefecture).

都道府県で地域を検索（取引先名、拠点情報、品目などでも検索が可能）

ハザードマップによる拠点リスク表示



予測震度を拠点ごとに色分け表示

拠点の予測震度をリスト表示

特長

- ・ 取引先の拠点の地域リスクを事前に把握できます。
- ・ 地域リスクを加味した代替調達先の選定に役立てられます。

取引先の被災状況を管理する。

震度情報と取引先被災状況マップイメージ

発注元が被災状況マップで震度情報と取引先の被災状況を確認

震度情報と拠点の被災レベル色分け表示



震度情報、拠点の被災レベル復旧予測をリストで表示

特長

- ・ 地震情報と取引先の被災状況をマップ上で確認できます。
- ・ 被災状況の詳細は一覧表でも確認できます。
- ・ 取引先の被災状況を把握することで、復旧の初動活動に役立てられます。

3-3-4.リスク対策状況確認

取引先のリスク対策状況を確認する。

リスク対策登録画面

取引先のリスク対策状況を登録。
(代替調達、減災対策、スケジュールなど)

リスク対策状況一覧シート

特長

- 取引先のリスク対策状況を一覧表で確認できます。
- 定期的にリスク対策の進捗状況を確認し、取引先のサプライチェーンの強化に繋がります。

第4章 サービス提供時間 およびサポート

4-1. サービス提供時間帯／メンテナンス

- サービス提供時間帯については、以下のとおりです。

サービス提供時間帯	24時間365日
-----------	----------

- メンテナンスの通知については、以下のとおりです。

メンテナンスの通知	サービス提供時間帯内にメンテナンスを行う場合は、事前にポータルサイトの掲示板にて通知します。
-----------	--

- 本SaaSサービスに関する仕様または操作方法に関する質問、本SaaSサービスが正常に動作しない場合における対応を、ヘルプデスクの電話受付窓口またはE-Mailで受け付けます。

※ヘルプデスクの連絡先は、契約完了後メールで送付される「ご利用登録の完了通知」に記載します。

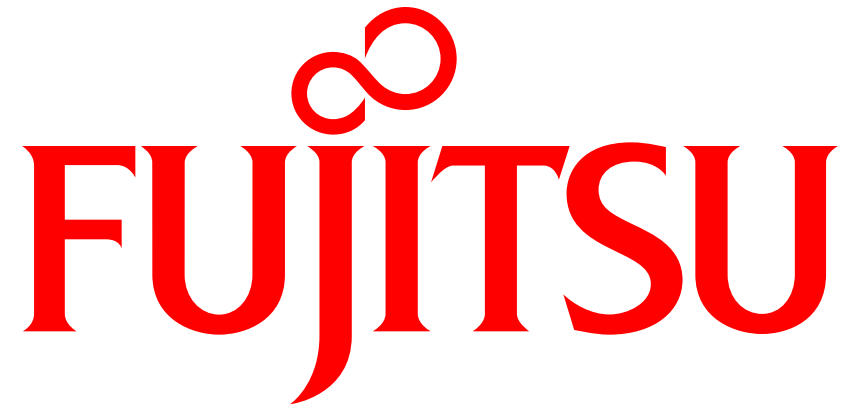
【ご利用条件】

- 契約者からのお問合せおよび当社からの回答は、契約者を窓口として対応します。
- 契約者が当該質問・相談を行う場合に必要な設備および回線利用料などの費用は、契約者が負担するものとします。

4-3.サポート対応時間帯

- お問い合わせ対応については、以下のとおりです。

問い合わせ	受付方法	電話	受付方法	E-mail
	受付時間	月曜日から金曜日まで（祝日および当社の指定する休業日を除く）の9時から18時。	受付時間	24時間365日
	回答方法	電話	回答方法	E-mail
	回答時間	月曜日から金曜日まで（祝日および当社の指定する休業日を除く）の9時から18時。	回答時間	月曜日から金曜日まで（祝日および当社の指定する休業日を除く）の9時から18時。



shaping tomorrow with you